

『もう一度・・・』

この処「サブプライム・ローン」から始まり「派遣切り」や「大企業の赤字」など、世の中の不況は深刻な状態です。

『不況になると障がい者が真っ先に雇用を切られる、うちの子は大丈夫だろうか』と必死のお話があり、大変辛いです。

私たち育成会は全国で長い時間をかけ、子ども働く場や生きる場を作るために、力を合わせ声を出し、行政と協力しながら活動を続けて来ました。その結果福祉制度も随分充実し、福井県の場合（人口80万人）人口比で知的障がいの人が利用する施設・事業所が多く、他県のように卒業後の自宅待機は少ないようです。

しかし不況下には「施設の先生がやってくれるから大丈夫・学校の先生にまかせて」など他力本願な話は無理です。

30代40代の若い保護者さんは「不況だし、本人がまだ小さいので後から」と言われる。これまで活動を支えてきた先輩は高齢で「もう堪忍して」と仰います。どちらの話も尤もだと思ひ、固まっています。

しかし、現実には「待ったなし」と言え。安心な将来が見えませんが。

「自立支援法はどんな法律か」、「利用可能な制度は何か」、「仕事を続ける為に家庭では何をするのか」、「個々の自立とは

何か」、「サービス利用は適切か」等の勉強は「障害者自立支援法」の見直しに向け当事者には重要です。

『我が子がどう生きたら幸せか』を保護者が自分で考え理解しなければ、本当の我が子の想いが見えず、先への準備も出来ません。「教育制度」「手当・年金」等これまで獲得し、当たり前前に思っていた制度も、会に力が無くなったら支えられず消えてしまうのです。

本人さんの笑顔を守るために、まずは福井県育成会に会員登録をして下さい。

既に育成会の方でも、ご自分が県育成会に登録されているかをお確かめ下さい。県の会員登録がないと、同じ「育成会」の会員でも「全日本手をつなぐ育成会」と繋がらない状態になります。

福井県育成会はNPO法人化し、直接の会員登録も可能で、地域の育成会登録も出来ます。全日本手をつなぐ育成会を組織しているのは各都道府県と政令指定都市62の育成会で、組織的にも財政的にも各県が分担し支えています。

NPO福井県手をつなぐ育成会に会員登録すると、知的障がい者の当事者団体としての要望を厚生労働省や福井県に出すことが可能です。また、福井県からの情報や委託事業・助成も受け、皆さんへ還元しています。

お住まいの行政への要望は、地域の育成会を通して行い、地域の活発な活動と会費の納入で県を支えて下さい。

NPO福井県手をつなぐ育成会の半世紀を超す活動は会員の皆さんの団結力で支えられ、その活動の結果獲得した制度を私たちは享受しています。

今社会情勢の激変があり、育成会はもう一度活動をやり直す必要に迫られています。活動を活発化し、本人さんの笑顔を守り、私たちも安心して後を托せる社会の仕組みを、作り直しましょう。

どうか一緒に手をつないでください。

若い保護者さん是非当事者として

福井県育成会へ登録をお願いします。

アンケート調査 ご協力ありがとうございます！

昨年の秋から暮れにかけて、県内の特別支援学校、特別支援学級(知的)、事業所・施設、各種団体等を通じて、特別支援教育や福祉サービス、権利擁護、将来の問題・・・等の把握を目的としたアンケート調査を実施しました。

県下に約2.5千部をお願いしましたところ予想を超え1.5千部以上の回答をいただきました。

現在、会員さんのご協力のもと集計作業を進めています。集計結果は、後日「はんどく」等を通じてお知らせの予定です。

ご協力くださった方々に心よりお礼申し上げます。 m(ーー)m

# 育成会タウンミーティング in 2009

## 開催報告

日 程：1月18日(日)

場：県社□福祉センター  
4階 第1第2□修室

加者：約60人

「NHK歳末たすけあい義援金」のご支援のもと、みだしの催しを開催しました。

恒例となりました新年の交流会、親子・お友達・支援者さん・一般の方など、多くのご参加をいただきました。

### ✿ 新成人のお祝い

今年は3人の新成人さんが参加され、皆の前で、ちよつと恥ずかしそうな様子でした。会より、私たちの門出を祝って、ささやかな記念品を贈りました。



### ✿ ハロモニカ演奏

ハロモニカバンド NARRO □

主に福祉施設を回って演奏を披露されている皆さんが来てくださいました。

「赤とんぼ」「しゃぼん玉」など、なつかしのメロディーが流れると、親も子も自然と口が動いて歌って、会場から次々と出るリクエストに応えて、何曲も素敵な演奏をご披露くださいました。



### ✿ みんなで□しゃべり場□

昼食を取りながらの交流タイム、世間話から、学校や施設の話・育成会の話など、それぞれのテーブルで話が盛り上がり、他のテーブルを回って楽しそうにおしゃべりする本人さんもいました。

### ✿ 育成□アピ□

NPO法人として再スタートした育成会では、事業ごとに「委員会」を設置し運営会員さんと共に

事業の準備や運営を進めています。このタウンミーティングも「余暇活動委員会」の委員さん等がプレゼントの準備から会場設営・ゲームの企画まで携わっています。

### ✿ ミュージック□ケア

若越ひかりの村 □

昨年に続き、職員さんにミュージック・ケア(音楽療法)をご指導いただきました。鳴子を持って体の各部をたたいたり、新聞紙を音を立てて思いっきり裂いたり、大きな布を全員で持ってフワフワ揺らしたり：：会場は楽しい音楽と笑顔と熱気であふれました。



### ✿ お□しみゲ□ム

お楽しみゲーム&抽選会！

イントロクイズやボールを使ったゲームで、盛り上がりは最高潮！楽しい1日を過ごしました。皆、「来年もまた絶対来る!!」と言っていました。

## ～ 事例募集中 ～

昨年、障害基礎年金2級を支給されていた知的障がいのある方が、就労(家事手伝い・短時間の軽作業)を主な理由として、年金の支給が停止された事がありました。育成会は、この問題につき厚生労働省に現状を伝え、何らかの対応策を求めたいと考えています。「就労」を理由として障害基礎年金が支給停止になった事例がありましたら当会へお知らせ下さい。

## 市民後見人養成講座

日程：3月1日(日)・14日(土)・15日(日)

いずれも10時～16時

3日間の全日程を受講できる方

会場：福井県立図書館 多目的ホール

主催：素志会 福井県障害者支援センター 青森県

共催：福井県

内容：成年後見制度の概要、申し立ての

実務、後見の実際、対象者の理

解、医療・介護と後見実務など

講師：成年後見専門職の先生方

(弁護士・司法書士・社会福祉士など)

定員：50名

参加費：2,000円(テキスト代)

備考：3日間の基礎講座の修了者を対象とした実務研修を平成21年度に予定。

詳細・問い合わせ：県育成会へ